

医療機関の受診は 遠隔診療を利用しましょう

コロナウイルスの
感染拡大を防ぐために

新型コロナウイルス感染症は医療機関で感染が拡大する事例もあります。
感染拡大を防ぐために電話やインターネットによる遠隔診療が利用できます。

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、遠隔診療の要件が緩和され、初診から電話やインターネットを利用した診療が受けられるようになりました。この措置は新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまで続けられます。

医療機関を安易に受診すると、医療機関で新型コロナウイルスに感染するリスクがあるだけでなく、医師や看護師に感染が広がることで医療崩壊につながってしまいます。できるだけ遠隔診療を利用できないかを検討してみましょう。



① 遠隔診療を行っているかを確認

受診する医療機関に電話かインターネットでの診療を行っているかを確認します。直接医療機関に問い合わせるか、医療機関のWEBサイトなどで確認してみましょう。普段からかかりつけの医療機関がある場合は、まず、その医療機関に相談してください。



※病状などで医師からすぐに医療機関を来訪して受診するように指示を受ける場合がありますので、できるだけお住まいの近くの医療機関にすると安心です。

② 必要な情報を伝えて予約する

電話で氏名や保険証の情報などを伝えて医療機関に予約します。インターネットでの診療の場合は、予約や受診の仕方などを医療機関のWEBサイトで確認してください。事前に登録などが必要な場合があります。医療費の支払い方法についても確認しておきましょう。



③ 定められたやり方で診察を受ける

電話の場合は医療機関から着信がありますので、電話で診察を受けます。インターネットでの診療の場合は定められた方法で接続をしてください。本人確認の後で、通常の診察と同じように症状や持病、服用している薬などを医師に説明して診察を受けます。



※電話やインターネットでの診療では検査が行えないため、診断や処方が困難場合があります。必要場合は医師の指示に従って改めて医療機関を来訪して診察を受けてください。

④ 薬の処方を受ける

薬が処方される場合は指定した住所に処方箋が送られてきますので、調剤薬局で薬を受け取ります。薬の配送を希望する場合は薬を受け取る調剤薬局を医療機関に伝えてください。調剤薬局から電話などで薬の説明を受けた後で、指定した住所に薬が配送されます。



医療機関によって対応や手順が異なります。



オンライン診療対応医療機関リストはこちら

リストになくても対応してもらえる場合がありますので、まずはかかりつけの医療機関に相談してください。

